

渋川市M I C E開催支援助成金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、交流人口・関係人口の拡大及び地域経済の活性化を図るため、市内で開催されるM I C E（企業等の会議（Meeting）、企業等が行う報奨・研修旅行（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、及び展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称をいう。以下同じ。）関連事業の運営費及び当該事業参加者の宿泊費並びに県内の施設におけるM I C E関連事業参加者の宿泊費に助成金を交付するために必要な事項を定めるものとする。

2 前項の助成金の交付に関しては、渋川市補助金等交付規則（平成18年渋川市規則第45号。以下「規則」という。）に定めるもののほか、この要綱の定めるところによる。

(助成対象事業等)

第2条 助成の対象となる事業（以下「助成事業」という。）、助成金の交付を受けようとする者（以下「助成対象事業者」という。）、助成金の交付対象となる経費（以下「助成対象経費」という。）、助成率又は助成金額及び助成金限度額は、別表のとおりとする。

(交付申請)

第3条 規則第5条に定める当該助成金の交付を受けようとするときは、助成事業の開催日（当該事業が現に開催される日をいう。以下同じ。）の30日前までに補助金等交付申請書のほか、M I C E関連事業計画説明書（様式第1号）、M I C E関連事業収支予算書（様式第2号）及びM I C E関連事業助成を必要とする理由書（様式第3号）を添えて市長に提出しなければならない。

(決定通知)

第4条 市長は、前条の規定による助成金の交付申請があったときは、内容を審査し、申請内容がこの要綱の趣旨及び規定に適合していると認めるときは助成金の交付を決定し、規則第8条に定める補助金等交付決定通知書

により助成事業者に通知するものとする。

(実績報告)

第5条 助成対象事業者は、助成事業完了後30日以内に規則第11条に定める補助事業等完了実績報告書のほか、MICE関連事業実施報告書(様式第4号)及びMICE関連事業収支決算書(様式第5号)を添付し、市長に提出しなければならない。ただし、宿泊費助成を受けた場合は、MICE関連事業宿泊人数証明書(様式第6号)を併せて提出しなければならない。

(補助金額の確定等)

第6条 市長は、前条の報告を受けた場合には、報告書等の書類の審査及び必要に応じて調査等を行い、その報告に係る助成対象事業の実施結果が助成金の交付決定の内容及びこれに付した条件に適合すると認めるときは、交付すべき補助金の額を確定し、規則第12条に定める補助金等確定通知書により助成事業者に通知するものとする。

(交付決定の取り消し)

第7条 市長は、前条により実績報告を審査し、助成要件を満たしていないことが確認された場合、交付決定を取り消すことができる。なお、期日までに実績報告がない場合においても同様とする。

(書類の整備等)

第8条 助成対象事業者は、助成事業に係る収入及び支出等を明らかにした帳簿を備え、かつ、当該収入及び支出等に係る証拠書類を整備保管しておかななければならない。

2 前項の帳簿及び証拠書類の保管期間は、助成事業完了の日の属する会計年度の翌会計年度から5年間とする。

(その他)

第9条 規則及びこの要綱に定めるもののほか、必要な事項については、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和元年7月12日から施行する。

附 則

この要綱は、令和元年10月16日から施行し、令和元年7月12日から適用する。

附 則

この要綱は、令和2年7月30日から施行する。

別表（第2条関係）

1 M I C E 関連事業に係る運営費助成

項目	内容
助成事業	<p>市内施設において実施する助成対象のM I C E 関連事業は、企業、団体、学会等民間団体が主催する会議、報奨・研修旅行、国際会議、展示会・見本市、又は文化・スポーツ関係などのイベントであり、次のいずれにも該当する事業とする。</p> <p>(1) 渋川市外からの多くの交流人口が見込め、関係人口の拡大が図れること。</p> <p>※原則、参加者の1 / 2以上が、市外からの参加であること。</p> <p>(2) 関東ブロック規模以上の事業であること。</p> <p>(3) 事業参加者は、1日100人以上であること。</p> <p>(4) 事業参加者のうち、1日50人以上が、渋川市内の宿泊施設に1泊以上滞在すること。</p> <p>(5) 事業内容が、営業目的ではないこと。</p> <p>(6) 政治活動又は宗教的活動を目的としないこと。</p> <p>(7) 当該事業は、渋川市の他の助成制度（会場使用料免除及び減免を除く）を利用しないこと。</p> <p>(8) 同一内容での助成申請が、同年度にないこと。</p> <p>(9) 主催者は、国又は地方公共団体以外の団体等であり、反社会的勢力をもつ集団等ではないこと。</p>
助成対象事業者	助成対象M I C E 関連事業の主催者
助成対象経費	<p>助成事業に係る次の運営費とする。</p> <p>(1) 施設使用料、リース料</p> <p>(2) 広告宣伝、印刷製本費</p> <p>(3) 委託費（通訳・臨時要員人件費、会場設営・運営委託、催事委託）</p> <p>(4) 報償費（交通経費を含む講師謝礼）</p> <p>(5) 諸経費（通信・運搬費、消耗品）</p> <p>(6) その他、市長が開催に当たって必要と認めた経費</p> <p>※渋川市以外の他の助成制度を利用する場合、助成対象経費の重複は認めない。</p>
助成率又は助成金額及び助成限度額	助成対象経費の1 / 2以内とし、助成限度額は1事業50万円とする。

2 MICE関連事業に係る宿泊費助成（事業実施：市内施設）

項目	内容
助成事業	<p>市内施設において実施する助成対象のMICE関連事業は、企業、団体、学会等民間団体が主催する会議、報奨・研修旅行、国際会議、展示会・見本市、又は文化・スポーツ関係などのイベントであり、次のいずれにも該当する事業とする。</p> <p>(1) 渋川市外からの多くの交流人口が見込め、関係人口の拡大が図れること。</p> <p>(2) 関東ブロック規模以上の事業であること。</p> <p>(3) 事業参加者は、1日100人以上であること。</p> <p>(4) 事業参加者のうち、1日50人以上が、渋川市内の宿泊施設に1泊以上滞在すること。</p> <p>(5) 事業内容が、営業目的ではないこと。</p> <p>(6) 政治活動又は宗教的活動を目的としないこと。</p> <p>(7) 主催者は、反社会的勢力をもつ集団等ではないこと。</p>
助成対象事業者	助成対象MICE関連事業の主催者
助成対象経費	<p>助成事業に係る参加者のうち、1日50人以上が渋川市内宿泊施設へ宿泊した場合の宿泊費とする。</p> <p>※他の宿泊に係る助成制度との重複は認めない。</p>
助成率又は助成金額及び助成限度額	<p>1人1泊1,000円、1事業の限度額50万円とする。</p> <p>なお、助成事業主催者が、国又は地方公共団体等であっても、宿泊代に対する助成制度の利用が他にない場合、宿泊費の助成対象とする。</p>

3 M I C E 関連事業に係る宿泊費助成（事業実施：県内施設）

項目	内容
助成事業	<p>県内施設において実施する助成対象のM I C E 関連事業は、企業、団体、学会等民間団体が主催する会議、報奨・研修旅行、国際会議、展示会・見本市、又は文化・スポーツ関係などのイベントであり、次のいずれにも該当する事業とする。</p> <p>(1) 関東ブロック規模以上の事業であること。 (2) 事業参加者は、1日1,000人以上であること。 (3) 事業内容が、営業目的ではないこと。 (4) 政治活動又は宗教的活動を目的としないこと。 (5) 主催者は、反社会的勢力をもつ集団等ではないこと。</p>
助成対象事業者	助成対象M I C E 関連事業の主催者又は参加団体の長
助成対象経費	<p>助成事業に係る参加者のうち、1日50人以上が渋川市内宿泊施設へ宿泊することで、多くの交流人口が見込め、関係人口の拡大が図れる場合の宿泊費とする。</p> <p>※他の宿泊に係る助成制度との重複は認めない。</p>
助成率又は助成金額及び助成限度額	<p>1人1泊1,000円、1事業の限度額50万円とする。</p> <p>なお、助成事業主催者が、国又は地方公共団体等であっても、宿泊代に対する助成制度の利用が他にない場合、宿泊費の助成対象とする。</p>

M I C E 関連事業計画説明書

申請者 住 所 〒

団 体 名
 代表者名
 担当者名
 連 絡 先 電話：
 FAX：

事 業 名			
主催	団体名等		
	代表者名		
共催	団体名等		
	代表者名		
後援	団体名等		
	代表者名		
開 催 目 的			
開 催 期 日	年 月 日	曜日 から	
	年 月 日	曜日 まで	計 _____ 日間
会場・施設 名称、所在地	メイン会場： 所在地：		
	サブ会場： 所在地：		
事業参加者	合計	人	
	[市外：	人	%、市内：
		人	%]
宿 泊 者	合計	人	[宿泊者/事業参加者数 %]
宿泊施設名 ・ 宿泊人数		宿泊者数	人
		宿泊者数	人
		宿泊者数	人

※事業案内やパンフレット、チラシ、及び工程表等添付してください。

MICE関連事業収支予算書

事業名：

【 収 入 】

(単位:円)

費 目	予 算 額	摘 要
計		

【 支 出 】

(単位:円)

費 目	予 算 額	補助対象経費	摘 要
計			

M I C E 関連事業助成を必要とする理由書

申請者 住 所 〒

団 体 名

代表者名

事 業 名	
助成を必要 とする理由	
備 考	

M I C E 関連事業実施報告書

申請者 住 所 〒

団 体 名

代表者名

担当者名

連 絡 先 電話：

FAX：

事 業 名	
実 施 成 果	
開 催 期 日	年 月 日 曜日 から 年 月 日 曜日 まで 計 <u> </u> 日間
会 場 ・ 施設名称、 所 在 地	MICE会場： 所在地：
	MICE会場： 所在地：
事業参加者	合計 人 〔市外： 人 %、市内： 人 %〕
宿 泊 者	合計 人 〔宿泊者／事業参加者数 %〕
宿泊施設名 ・ 宿泊人数	宿泊者数 人
	宿泊者数 人
	宿泊者数 人

※宿泊人数証明書を添付してください。

MICE関連事業収支決算書

事業名 : _____

【 収 入 】

(単位:円)

費 目	決 算 額	摘 要
計		

【 支 出 】

(単位:円)

費 目	決 算 額	補助対象経費	摘 要
計			

M I C E 関連事業宿泊人数証明書

M I C E 事業名 : _____

宿泊団体名 : _____

宿泊施設名	
宿泊施設場所	〒
宿泊施設電話番号	

宿泊日	宿泊人数
年 月 日 ()	人
年 月 日 ()	人
年 月 日 ()	人
計	人

上記に相違ないことを証明します。

年 月 日

証明者

印